

市民の投稿



香良あじさい公園作り 10年を迎え

香良自治会 副会長 足立昇三郎

梅雨の晴れ間を惜しむかのように、あじさいの花が各地で咲いています。

ここ「香良あじさいの郷」、平成16年に香良自治会では村おこし委員会を中心に5年間で5,000株の植栽を合言葉に公園作りがスタートしました。

平成17年にはあじさいクラブも結成され、約80名の会員が草刈り、剪定、時には親睦を兼ねた先進地視察と丹精込めた世話を続け、今では開花時期に約10万輪の花が咲き誇る丹波でも有数のあじさいの名所に育ちました。

花の頃には会員を中心に花見の会などイベントを開催してあじさいの花を楽しんでいますが、今後の維持管理、活性化につなげて行くには高齢化社会を迎え、曲がり角に来ているように思われます。

今年で10年目の節目を迎えたあじさい公園作り、丹波市の観光地・香良として、初夏のあじさい、避暑の岩瀧寺溪谷、秋の紅葉と年間通じて観光客に楽しんでいただける香良として、情報発信など、どうすれば良いか、新メンバーで発足した村おこし委員会に今後の提案を期待したいところです。



▲涼を求めて、あじさいと独鈷の滝

村おこしに一役 首切り地蔵（山南町）

首切り地蔵尊保存会 会長 直田 昌

「首切り地蔵」。何ともショッキングな名前に驚かされる人も多いでしょう。しかし、人里を離れた山間をぬって参道にたどり着くと、緑なす木立の中から四季折々の小鳥のさえずりと、かすかに臭う線香の香りになぜか心の安らぎを覚えます。

その昔、都を追われた平家一門につながる姫君とわずかな従者が、共にこの地に逃れ来ましたが、追っ手に見つかり悲運の最期を遂げたという言い伝えがあります。その霊を慰めるため、ここ谷川山田の里に地元の人たちによって祭られました。それが何時しか首切り地蔵として、首から上の願い事が叶うと伝えられています。

近年は、大学や高校の入試合格にも霊験あらたかと、受験時期には参拝が後を絶ちませんが、世相の反映でしょうか、婚活や就活といった願い事もあって地蔵様は大忙しの様子です。

この首切り地蔵尊は、谷川区内11の自治会によって保存会が組織されて、年中無休のお茶の接待が続けられています。また、3月と9月には供養の回向と護摩焚きの大祭が行われ、地元自治振興会のハイキングと併せて行うなど村おこしにも活躍しています。



▲願い事を叶えます

編集後記

今年は梅雨に入っても雨があまり降りませんでした。

その後、雨が降り田や畑は潤い、良かったです。

田んぼや畑をしていると大変なのが、畦の草刈りや畑の草取りです。雑草だけはみるみる間に大きくなります。しかし、この地球上には草も生えない地域が広がっていると報道されています。日本は草がよく繁るということはすばらしいことだということもできます。

山や田や畑、このすばらしい自然を守っていくことは私たちの使命のような気持ちが湧いてきます。

議会報を編集していて、丹波市には豊かな自然があり、大切にしていきたいと思いました。

ワイズdeプレゼント

問題 丹波市議会は、市役所本庁舎の何階にありますか。

①答え②住所、氏名、年齢をお書きのうえ、8月20日までに下記のいずれかにお送りください。また、「議会だより」の感想もお寄せください。正解者の中から抽選で3名様にちーたんグッズをお送りします。

- ファックス 0795-82-1523
- メール gikai@city.tamba.hyogo.jp
- はがき

〒669-3692 丹波市氷上町成松字甲賀1番地 議会事務局宛

- フェイスブック（メッセージ欄にご記入ください）
（当選者は、次号議会だよりで発表します。）

前号クイズ当選者（答え：5月） おめでとうございます！

- 山南町 前川三知代様 ●青垣町 中山なぎさ様 ●青垣町 野口薫様

